令和５年１１月２９日

北海道補給処白老弾薬支処におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

分任契約担当官
陸上自衛隊北海道補給処白老弾薬支処
会　計　科　長　　鈴　木　　英　一

次のとおり見積を依頼します。
白老弾薬支処オープンカウンター方式実施要項（以下「白老ＯＣ実施要項」という。）を理解し、下記問い合わせ先に連絡した上で、参加されたい。

１　見積を依頼する事項

見積依頼番号	3MF41AP0083
件　　　名	非常用自家発電設備保守点検役務（仕様書のとおり）
納入（履行）場所	陸上自衛隊　白老駐屯地
納期（履行期限）	令和６年3月２９日（金）

２　見積に参加する者に必要な資格に関する事項
白老ＯＣ実施要項第５条による。

３　見積合わせの日時（提出期限）
令和５年１２月１１日（月）１２時００分

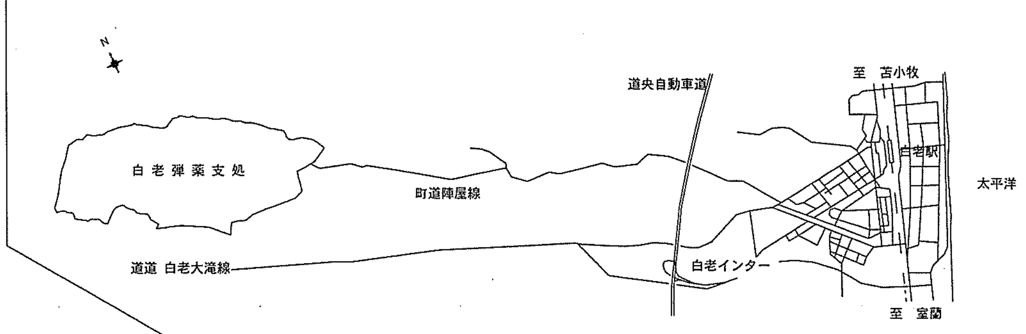
４　落札決定方法
総額により決定する。予決令第７９条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって見積もり者を契約の相手方とする。ただし、同額の場合は抽選とする。

５　仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問い合わせ先及び提出先
〒０５９－０９００
北海道白老郡白老町白老７８２－１
北海道補給処白老弾薬支処　会計科　（担当：給前）
ＴＥＬ：０１４４－８２－２１０７（内線２８４）
ＦＡＸ：０１４４－８２－２１０７（内線４０３）

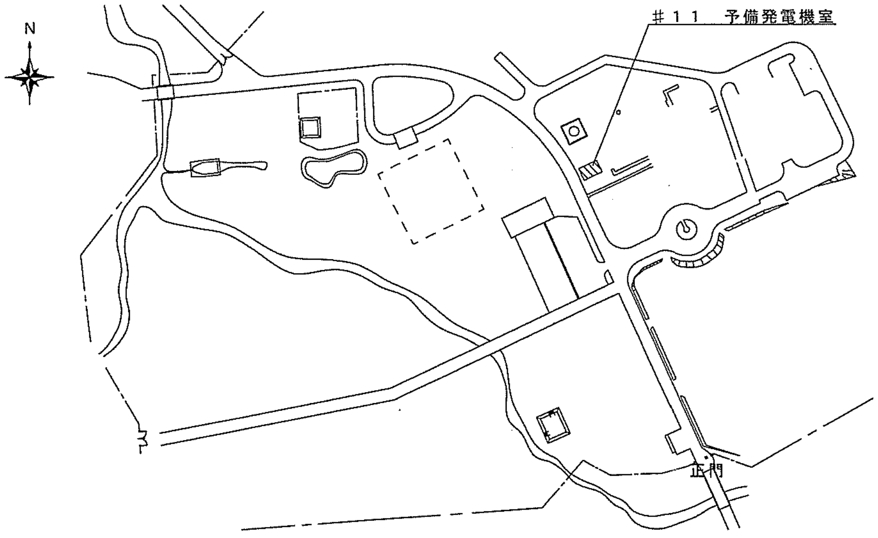
仕　　様　　書

1　役務件名　：　非常用自家発電設備保守点検役務
2　役務場所　：　白老郡白老町字白老７８２－１　陸上自衛隊白老駐屯地
　　　　　　　　＃１１　予備発電機室
3　適用範囲　：　本仕様書は陸上自衛隊白老駐屯地で行う、非常用自家発電設備保守点検役務に適用する。
4　役務内容　：　非常用自家発電設備の保守点検・・・一式

5　非常用発電機形式等
（１）製造ﾒｰｶｰ（株）明電舎
（２）規　　格　ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ式発電装置　出力：250KVA（DECK312HFB）
6　使用燃種：軽油
7　一般事項
（１）本役務は仕様書及び「建築保全業務共通仕様書」に基づき実施する。
（２）本仕様書に疑問が生じた場合は、全て監督官と協議する。ただし、軽微なものについては、監督官の指示に従うこと。
（３）契約業者は、役務場所及び許可を受けた場所以外への立ち入りを厳禁とする。
（４）本役務において必要な書類等は、監督官の指示により速やかに提出すること。
（５）本役務写真については、着手前・実施中・完了後を撮影すること。
（６）発生材の処分は請負業者側が行うものとし関係法令等を遵守し適切に処分する。
（７）本役務の実施が原因となって発生した事故は契約業者の責任とし、自衛隊側に損害を与えた場合は、直ちに現状回復又は補修すること。
（８）本役務実施中、労務災害等には十分注意すること。尚、労務災害等については契約者の責任として処理ものとする。
（９）本役務に使用する器材・資材・電気等は契約業者で準備すること。
8　実施要領：実施要領基準表（次項）に基づき実施すること。
9　その他：完了後、検査官立会のもと総合動作確認を実施すること。



案内図　S=1:12,500



配置図　S=1:3,000

役務件名	非常用自家発電設備保守点検役務			図面番号	1／2
図面名称	仕様書・案内図・配置図			縮尺	図　示
支 処 長	総務科長	営繕班長	電気係長		設計・製図
(印)	(印)	(印)	(印)		(印)
陸上自衛隊白老弾薬支処総務科				令和５年１１月28日	

実施要領基準表

点　検　項　目	点　検　内　容
自家用発電装置等の状況	自家用発電機室の防火区画等の貫通措置の状況確認
	発電機の発電容量の確認
	発電機及び原動機の状況確認
	燃料油、潤滑油及び冷却水の状況確認
	始動用の空気槽の圧力
	セル始動用蓄電池及電気ケーブルの接続の状況確認
	燃料及び冷却水の漏洩の状況確認
	計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況確認
	自家用発電装置の取付けの状況確認
	自家用発電機室の給排気の状況確認
	接地線の接続の状況確認
	絶縁抵抗の確認
自家用発電装置の性能	電源の切替えの状況確認
	始動の状況確認
	音、振動等の状況確認
	排気の状況確認
	コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動の状況確認

※　エンジンオイルの交換を実施。

役務件名	非常用自家発電設備保守点検役務	図面番号	2／2
図面名称	実施要領基準表	縮　尺	－
陸上自衛隊白老弾薬支処総務科		令和５年１１月28日	